

今後の主な予定

成年後見制度講座のご案内

2015年1月28日(水)10時から北区障害者地域自立生活支援室主催の成年後見制度講座を開催予定です。講師にはきょうだい後見人をなさっている方をお招きし、障害のある我が子のため親は何をしておくべきか、お話しを伺いたいと思います。ご興味のある方はぜひお越しください!

※詳細は北区障害者地域自立生活支援室発行の支援室だより12月号にてご案内いたします。



バザー用品提供のお願い

ピアネット北では、今後定期的に地域のバザーやフリーマーケット等に参加していこうと考えています。

そこで、皆様のご自宅に不要な物品のご提供をお願いしたいと思います。お手数ですが下記の住所までお持ちいただくか、ご郵送ください。品物は随時受け付けております。

ただし、以下の物をご遠慮させていただきます。

- ・汚れ、破損のある物
- ・60センチを超える大きな物
- ・電化製品

バザーでの売り上げは、バリアフリー旅行のバス代、あこの会・グループホームやじろべえの備品購入などに充てさせていただきます。

皆様のご協力よろしくお願い致します。

【送付先】療育相談事業あこの会

〒114-0032 北区中十条1-4-7インクリースビル6階



入会のご案内とご寄付のお願い

ピアネット北では、一緒に活動をしてくださる正会員、活動の趣旨に賛同して資金面の援助をしてくださる賛助会員の方を募集しています。入会ご希望の方は、右記口座にお振込みいただくかピアネット北事務局までお問い合わせ下さい。

正会員 年会費 10,000円

賛助会員 3口より(1口1,000円)

■ 振り込み先

郵便口座：
00100-5-296049

口座名称：
特定非営利活動法人 ピアネット北

■ お問い合わせ

TEL&FAX：03-3905-7226



ピアネット北 通信

2014(平成26)年10月発行 **第20号**

◎ 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」

日本郵便株式会社の平成26年度年賀寄付金をいただき、スプリンクラー設置工事を行いました。

やじろべえ設立当初はやじろべえのようなこじんまりとしたグループホームには設置義務がなかったのですが、今後設置が義務化されるかもし

れないこと、また相次ぐ小規模福祉施設での火災事件を受け、入居者の方々の居住の安全を確保するために、スプリンクラーの設置を行いました。

工事期間は10日間あり、その間入居者の方々は東京都障害者スポーツセンターや戸山サンライズの宿泊施設で過ごしていただきました。入居者の中には、「修学旅行みたい」と言って楽しそうに過ごされていた方もいましたが、終盤になると疲れも出てきたようで「早くやじろべえに帰りたい」とおっしゃっていました。

工事完了後、やじろべえに帰るとスプリンクラーの機材の大きさにびっくりしましたが、今回の工事ですらにやじろべえでの生活を安全に送ることができそうです。



水道連結型ポンプ。やじろべえの駐車場兼洗濯干し場の奥に設置されました。



天井に水を出すヘッドが設置されました。写真は押し入れの様子なので配管が出ていますが居室部分はヘッドのみ天井から出ています。



事務局

〒114-0003 北区豊島5-5-5-612
TEL&FAX：03-3913-9308

北区障害者地域自立生活支援室

〒114-0032 北区中十条1-2-18
TEL&FAX：03-3905-7226

療育相談事業 あこの会

〒114-0032 北区中十条1-4-7インクリースビル6階
TEL&FAX：03-3900-6848

重度身体障害者グループホーム やじろべえ

〒115-0052 北区赤羽北1-7-23
TEL&FAX：03-6657-9077

☞ URL：<http://www.peernet.or.jp/>

✉ E-mail：peernet@ma.kitanet.ne.jp

○ 療育相談事業「あこの会」

＊はじめての2泊3日の合宿をしました＊

8月7日(木)～9日(土)に東京都障害者総合スポーツセンターで合宿を行ないました。集団生活を通して仲間を意識し、協力しあうこと、調理や買い物などの社会生活の力を高めることを目標に、小学校6年生と中学生の12名の子どもたちが参加しました。

はじめての2泊3日の合宿は、にぎやかに過ぎ、時間の経つのがあっという間でした。

1日目は、あこの会に集合し、まず自己紹介やスケジュール、約束の確認などオリエンテーションをしました。昼食のあとは、スポーツセンターの体育館に移動して、運動やゲームで汗を流しました。

2日目と3日目は、昼食に焼きそばとサラダを作りました。にんじんやキャベツを切ったり、麺を炒めたりと、子どもたちは真剣な表情でそれぞれの作業に取り組みました。2日間同じメニューに続けて取り組むことで、前日の反省が次の日に生かせ、スキルアップを感じました。スーパーでの買い物、精算、調理、そして片付けまでを子どもた



ちが行ない、時間はかかりましたが、みんなで協力してとてもおいしい焼きそばとサラダができました。はじめはお互いをあまり意識していなかった子どもたちが一緒に活動をするなかで、協力し合う姿が見られるようになってきました。

連日30度を超える暑いさなかでの合宿でしたが、子どもたちが目の前の活動に精いっぱい取り組んでいるのを見て、大きな成長を感じました。来年も子どもたちの成長を楽しみに、充実した合宿を展開していきたいと思えます。

＊ハイキングに行きました＊

10月18日(土)にハイキングを行ないました。今回は、幼児と低学年の子どもたちを対象にしたコースで、高麗駅から日和田山の山頂(標高305m)を目指して歩きました。春のハイキングは雨で中止になってしまったので、子どもたちもとても楽しみにしていました。

数年前のハイキングでは、歩くのをぐずったり泣いたりしていた子どもたちも成長が見られ、ボランティアからも「足取りがしっかりしてきたね」「静かに歩けるようになったね」とほめられました。約4.5kmの道のりをみんなで最後まで頑張って歩き通しました。

お天気にも恵まれ、すがすがしい秋晴れのなか、歩くことができました。

11月には、高学年以上のメンバーで、物見山(標高375m)に登る予定です。



○ バリアフリー旅行促進事業

今年は9月6、7日に石和温泉へ旅行に行きました。

参加者同士、もう顔なじみになってきましたが、出発してまずすることは自己紹介です。一年間バリアフリー旅行をどれだけ楽しみにしてきたのか、今回の旅行での一番したいことは何かなど、それぞれが今回の旅行にかける思いを話しながら和気あいあいと旅が始まります。周りを気にせず、にぎやかに話しながら道中過ごせるのが貸し切りバスの良いところです。

バスは渋滞に遭遇することもなく、順調に昼食場所の信玄館に到着。ここでは好きなメニューを注文しましたが、ほとんどの方が名物ほうとうを頼んでいました。昼食後はその場でゆっくりしたり、買物をしたりと少しの自由時間でしたが、思い思いに過ごしました。中には急いで昼食を終えて、信玄館の目の前にある恵林寺に散策に行っている方もいました。

昼食後、バスは一路ホテルへ。今回はホテル花いさわにお邪魔しました。予定よりも早く着いてしまいましたが、宿の前にはお出迎えの方々を待っていてくださいました。ホテル到着後は夕食の時間まで自由時間です。ゆったり温泉に入るチームとアクティブに出かけるチームとに分かれました。

お出掛けチームは、当初ホテルの周囲を散策してみようと思っていたのですが、周辺施設を調べてみると、山梨県立博物館で面白そうな企画展が開催中とわかり、急いでタクシーで博物館へ。「幽霊、妖怪画大全集」なる企画展をじっくりと楽しみました。博物館へは子ども2人を含む11人で行ったのですが、大人が誰よりも楽しんで、さらに企画展のグッズまで購入していたのが印象的でした。

夜はお待ちかねの食事&カラオケ大会です。豪華な食事に舌鼓を打ちつつ、話しているテーマはカラオケで歌いたい曲名だったり、早く歌いたくて仕方がない様子。程良くお酒も入った後にいよいよカラオケスタートです。昔懐かしい曲から最新のアイドル曲までバラエティに富んだカラオケで大盛り上がりでした。

部屋に戻ってからは2次会と称し、UNO大会をしました。10人近くでやるUNOは駆け引きもすく、1試合にすく時間がかかりましたが、とても楽しかったです。

2日目の朝はみなさん少し疲れた様子でしたが、今回の旅行のメインイベントであるぶどう狩りです。何年か前にもお邪魔した浅間園にて体験させていただきました。浅間園のぶどう狩りの嬉しいところは、ぶどうを1粒ずつ狩っても良いところです。おいしいぶどうの見極め方を係の人から聞き、1粒ずつ食べ比べ、お気に入りの房を探すことができました。この時に、同じ種類のぶどうでも房ごとでこんなに味が違うのか!とびっくり。みんなで「この房が美味しい」とか「私はこっちが好き」と言い合いながらぶどう狩りを満喫しました。

帰りのバスの中は行きと打って変わって静かな車内でしたが、次回の旅行はどこに行こうか聞くとたくさんの行きたい場所を教えてもらえました。

旅行に参加くださったみなさま、ありがとうございました! 次回の旅行もお楽しみに。

